

KASHIBA

広報かしば

1

2023
1.23
No.667

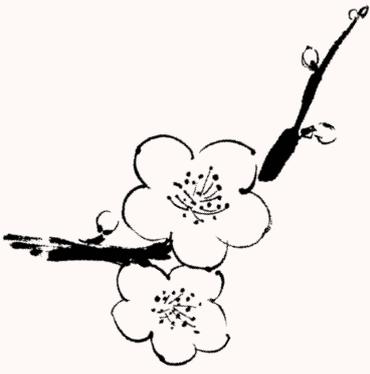


特集 学び合いが つむぐ

人と人との
つながり



表紙：市民がつくる
生涯学習講座



2023年 新年のごあいさつ

香芝市議会議員

川田 裕



香芝市長

福岡 憲宏



新年、明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より、新しい生活様式の実践等、コロナ対策をはじめ市政各般にわたり深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では「笑顔をもっと 元気をずっと」誰もが輝く多彩なまち カラフルかしぼり」を将来像とした「第5次香芝市総合計画」に基づき、誰もが住み良い、魅力・活力あるまちづくりのさらなる推進に尽力しているところでございます。今年卯年であります。卯は、その跳躍する姿から「飛躍」の象徴とされています。コロナや物価高騰など、我々を取り巻く環境は厳しさを増しています。子育て・教育、産業振興、福祉、防災など様々な施策を重層的に展開し、その先の確かな、明るい未来に向かって飛躍する、そんな1年にしたいと考えております。

市民の皆様には、香芝市のますますの発展のため、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年も皆様にとって幸多き一年となりますようご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

新年、明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、令和5年の新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。日頃より、香芝市政の発展と議会運営に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、ワクチン接種や新しい生活様式の実践など、多大なるご尽力をいただきましたことを、心より感謝申し上げます。

また、市議会から数多くの提案をいたしました目標のひとつ、子育て支援のための大改革である奈良県初の保育料第二子以降・完全無償化を、本年4月から開始することになりました。市議会といたしましても、市民の皆様が笑顔になるまちづくりに取り組んでまいりますので、今後とも更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の流行が一刻も早く収束し、本年が皆様にとりまして実り多き平穏な一年となりますようご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。





香芝検定

certificate examination for KASHIBA

本市の市章に込められている意味は、どれでしょうか。



- ① 「愛」と「勇気」
- ② 「平和」と「繁栄」
- ③ 「希望」と「輝く未来」
- ④ 「和の精神」と「将来への発展飛躍」

(答えは11ページにあります)

ホームページやSNSで市の情報を発信しています。

〇市公式ホームページ

<https://www.city.kashiba.lg.jp/>



〇市公式Facebook

<https://www.facebook.com/香芝市役所-329720634057435/>



〇市LINE公式アカウント

アカウント名 香芝市

アカウントID @kashiba.city



*広報かしばは市ホームページでご覧になれます。
「録音ボランティア山びこ」による音訊広報があります。
詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。
☎76-7179

今月の表紙

「市民がつくる生涯学習講座」の様子です。特集では、講師インタビューや講座の様子などを紹介しています。



CONTENTS

もくじ



02 2023年 新年のごあいさつ

04 特集
学び合いがつむぐ 人と人のつながり

07 市政トピックス
わくわく農業体験
新型コロナワクチン情報／コロナ相談窓口

08 一人ひとりの工夫が大きな力に！
大和川水質改善強化月間

09 市民図書館つうしん／てんいち先生

10 ひと・まち・かしば

11 市民ペンリレー／パパッと簡単クッキング！

12 魅力発掘！みつばのかしば



ひとの動き —12月末日現在—

人口	78,782人	(前月比+45人)
男	37,614人	(前月比+26人)
女	41,168人	(前月比+19人)
世帯数	32,563世帯	(前月比+44世帯)

次回発行は、お知らせ版 2月6日(月) 広報かしば 2月21日(火)

特集

学び合いがつむぐ 人と人とのつながり



目標に向かって何かに打ち込んでいるときや、自分の得意なことや興味のあることを誰かと共有しているとき、人はいきいきしていると思いませんか。やりがいを見つけ、主体的に学び続ける「生涯学習」は、人生を豊かにしてくれます。

今回の特集では、今年で3年目を迎える「市民がつくる生涯学習講座」について紹介します。

◆問合せ 生涯学習課 ☎44-3339

▲「市民がつくる生涯学習講座」講師の皆さん



「生涯学習」という言葉を知っていますか。「学習」と聞くと、学校での勉強のようなイメージを持つ人がいるかもしれませんが、「生涯学習」とは、文字通り生涯にわたって行うあらゆる学習活動のことです。学校の勉強はもちろん、スポーツやボランティア、読書などすべて生涯学習です。また、年齢に関係なく意欲があればいつでも始めることができます。

本市では、令和4年3月に策定した「第3次香芝市生涯学習推進基本計画」を基に、学習ニーズの多様化に対応し、市民一人ひとりが生涯学習を通じて自己実現を図ることができるよう、また、「学ぶ」だけでなく、学んだことを「活かす」取組も推進し、誰もが輝けるまちづくりに取り組んでいます。

生涯学習とは

市民がつくる 学び場・活かす場

生涯学習のきっかけの一つに、「市民がつくる生涯学習講座」があります。この講座は「市民が講師となり市民が参加する」というコンセプトの下、令和2年より開催されています。講師の皆さんは、手芸・防災・プログラムなど、自らの知識や経験、仕事で得たスキルなどを活かして、参加者にそれぞれの分野の楽しさや悩み解消のアドバイスなどを伝えています。

講座を通じて、大人も子どもも共に学び、学んだ成果を活かして新たな活動をしていくことで好循環が生まれ、誰もが楽しみながらつながり合える——そんな環境づくりを目指しています。



▲「市民がつくる生涯学習講座」の様子
(上) ドキドキ親子で不思議・夢中・サイエンス講座
(下) ワクワク不思議サイエンス講座

講師インタビュー

今年度の「市民がつくる生涯学習講座」において、「カリンバと太鼓を作ろう」と「折り紙を楽しもう」の2講座の講師を務められた、大橋智子さんに話を伺いました。



▲大橋智子さん

私は、ボランティアをする人たちをサポートする「ボランティアセンター」に勤務し、3年前に定年退職しました。日ごろ、ボランティアをする人たちを見て「すごいなあ」「私もやってみたいなあ」と思っていました。そんなとき、他の講師のかたに誘われ、昨年からは講師を始めました。



人との出会いで 充実した今がある

今では誰にも信じてもらえませんが、私はもともと人前で話すのが苦手でした。それが講座に関わるようになったことで徐々に変わっていききました。講座に誘ってくれた人との出会いから始まり、講座を通じて出会った人たちのおかげで、充実した今があると感謝しています。定年退職したにも関わらず、うれしいことにカレンダーの予定がびっしりなんです。



学びの場を通じた 人と人とのつながり

子どもは大人の背中を見て育ちます。いきいきと輝いている大人の姿を見せることで「将来こんな大人になりたいな」と思ってもらえるよう、日々活動しています。学びの場を通して講師と参加者が交流することで、人と人とのつながりが出来、地域どこでも気軽に「こんにちは」と声を掛け合えるようなまちになればうれしいです。

自分の長所を活かして 生まれる交流

「おもちゃは買うものではなく作り出すもの」と、小さいころ、チラシなどの廃材を使った工作を母から教わった記憶があります。今では私が孫と一緒に工作を楽しんでいます。今年私が講師を務めた講座は、普段私が孫と家でしていることと同じような内容なんです。講師といっても特別偉いものはありません。ただ自分が好きなことや得意なことを共有することで、いろんな人と仲良くなれる、そんな魅力が講座にはあると思います。





大人も子どもも共に学べる場



今年度の「市民がつくる生涯学習講座」は全部で45講座の開講を予定し、11月末時点で開催済の29講座に、延べ250人を超えるかたが参加しています。生活に役立つ情報や、親子で楽しめる体験など、さまざまなジャンルの講座を開講しています。



モノとココロの備え講座 ～家族・自分で創る自然災害への備え～



防災士として活動されている沖本可奈さんが講師となり、防災グッズの紹介や避難時の衛生面について話され、いざというときのための備えについて学びました。

もし親に介護が必要になったら



楽しく運動の基礎を身につけよう



子どもたちに運動指導をしている堂道彰さんが講師となり、準備体操をしっかりした後、マットの上を跳んだり跳び箱を越えたり、最後には親子で身体の動かし方を学びました。

特別養護老人ホームで生活相談員をしている福田美雪さんが講師となり、介護に必要な手続きについてなどを話され、最後には受講者からの悩みごとについて話し合いました。

そのほかにも・・・

- ・布でつくろう
(ボランティアふれあい手作り)
- ・夏休み手話にチャレンジ
(香芝市聴覚障害者協会)
- ・あなたの影響本を教えてください
(まちライブラリー@香芝) など



受講生募集中!

ご参加お待ちしております!



▲講師：藤城美幸さん

香芝で海外旅行 ～イタリア編～

- ◆日時 3月6日(月) 10:00～11:30
- ◆対象・定員 大人30名
- ◆内容 世界140か国を旅した元JTB添乗員が、海外旅行の魅力をお伝えします。

またあなたに会いたいと言われる人になる ～コミュニケーション講座～

- ◆日時 3月13日(月) 10:00～11:30
- ◆対象・定員 大人30名
- ◆内容 伝え方、言葉ひとつで人間関係は変わります。良い関係を築き、苦手な相手を無くしましょう。

申込方法など
詳しくはこちら→
(市ホームページ)



来年度はリニューアルして 開講予定!

講師になってみたいかた、
新たな学習をしてみたいかた、
ぜひご参加お待ちしております。
*詳しくは決まり次第、ホーム
ページなどでお知らせします。

市農業委員会では、農業への理解を深めてもらい、遊休農地解消や農業の担い手育成につなげるため、地域の子どもたちに農業体験などの各種取組を実施しています。

今年度は、認定こども園鎌田幼稚園に隣接する遊休農地で、5月にさつまいもの苗の植え付け、10月に収穫体験を行いました。



◆問合先 市役所農業委員会事務局 ☎44-3322



10月に開催された「かしばのしごと展」では、市役所前の田んぼでの稲刈り体験や、香芝市地域ブランド「Kashiba+」認定品である大和マイタケの収穫体験を行いました。

今後も、体験を通じて、農業を身近に感じてもらい、農業の楽しさやおもしろさを伝えることで、農地利用の最適化などを推進します。

大和マイタケは裏表紙でも紹介しています！



新型コロナウイルスワクチン情報

市ホームページ⇒



接種の予約を受け付けています。最新情報など詳しくは市ホームページにてご確認ください。

◆予約(集団接種)・問合先 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター [受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日を除く)]
☎44-8970 ☎76-6775 逢坂1-506-1(保健センター内) ※電話の際は、おかけ間違いのないようお願いします。

～県では副反応に関する専用の相談窓口を設けています。心配なことがあれば、お一人で悩まず、ご相談ください。～

奈良県新型コロナウイルス副反応コールセンター(24時間、土・日・祝日対応可)

☎0120-919-003 ☎0742-36-6105 ✉nara-vaccine@bsec.jp



コロナに関連する相談窓口

※相談先が分からない場合などは、
コロナ総合案内(☎44-3325:企画政策課)まで

自己検査や薬局等無料検査で陽性となったかたで、
県によるパルスオキシメーターの貸与などの支援を
希望される場合はこちら(奈良県ホームページ)⇒



相談内容	連絡先
自宅待機・自宅療養中のかたへの支援に関する事	☎76-2001 (危機管理課)
コロナワクチン接種に関する事	☎77-3965 (保健センター)
生活困窮などに関する事	☎76-7107 (香芝市社会福祉協議会)

相談内容	連絡先
発熱や陽性者との接触等による感染への不安や濃厚接触に関する事	☎0742-27-1132 ☎0742-27-8565 (奈良県新型コロナ・発熱患者受診相談窓口) *発熱等の症状があるかたは、まずは身近な医療機関に電話相談してください。
感染症に関する一般的な事	☎0744-48-3037 ☎0744-47-2315 ☎0120-565653 (厚生労働省)
新型コロナウイルスに関連した詐欺的な消費者トラブルに関する事	☎0120-797-188 (新型コロナ関連詐欺消費者ホットライン) *つながりにくい時間帯は「消費者ホットライン☎188」まで

一人ひとりの工夫が大きな力に！ 大和川水質改善強化月間



◆問合先 市役所市民衛生課 ☎44-3306

雨量が少なく水質が悪化する2月は、大和川の「水質改善強化月間」です。大和川の汚れの原因の約7割が家庭から出る「生活排水」です。家庭でできる川を汚さないちょっとした工夫や、河川ごみ削減のため一人ひとりができることをチェックし、毎日の習慣にしていきましょう。

チェックしてね！

調理では

- 食事は食べる分量だけ作り残らないようにしましょう。



- 三角コーナーや排水口には水切りネットをつけ食べ残しが流れるのを防ぎましょう。

- 無洗米などを利用しとぎ汁を少なくしましょう。

- 調味料類は食器に残らないようかける量を考えましょう。

- 飲み物の飲み残しをしないようにしましょう。

洗濯・お風呂では

- 石けんやシャンプーを使いすぎないようにしましょう。

- 洗剤表示の標準使用量を守りましょう。



流し台、食事の片づけでは

- 食器やフライパン等の汚れは古新聞や古着などでふき取ってから洗いましょう。



- 食器を水につけておくなど、洗剤使用量を減らす工夫をしましょう。

- 使用済油は固形化するか市役所で回収してもらいましょう。

- 煮物の汁等は新聞紙等にしみこませたゴミとして出しましょう。

毎日の暮らしでは

- マイバッグを持参して、レジ袋を減らしましょう。

- マイボトルを持参して、ペットボトルや缶飲料の本数を減らしましょう。



出展：大和川水環境協議会

廃食用油の回収について

1. 回収方法

油の入っていたボトルやペットボトルなど、ふたがきっちりとしまる容器に入れ、回収場所に設置されている回収ボックスに容器ごと入れてください。

○注意事項

- ・油は軽くこす程度でかまいません。
- ・ガラスびんは破損の恐れがあるため使用しないでください。
- ・未使用で消費期限切れの食用油も持込可能です。開封していない食用油については、移し変えたりせず、そのままお持ちください。
- ・家庭で使用した油が対象(事業系廃食用油は対象外)です。
- ・資源ごみステーションには出さないでください。

2. 回収できる油とできない油

○回収できる油

菜種油、大豆油、コーン油、ごま油、ひまわり油、紅花油(サンフラワー油)、オリーブ油などの植物油

○回収できない油

豚油(ラード)、牛脂(ヘット)、魚油、パーム油、ヤシ油、鉱物油(エンジンオイルなど)

3. 回収場所

場所	曜日	時間
市役所	全日	24時間
総合福祉センター	月～金	8:30～17:15
収集センター(五ヶ所507)	月～金	9:00～16:00
総合体育館	第1木曜以外	9:00～22:00
旭ヶ丘ストックヤード(旭ヶ丘3-1-1)	月～金	9:00～11:00

浄化槽を設置している皆さまへ

浄化槽は、微生物の働きを利用して、し尿等の汚水を処理する装置で、微生物の活動が活発になる環境を保つことが大切です。浄化槽の維持管理(保守点検・法定検査・清掃)は、浄化槽法によりそれぞれの資格を有する専門業者や指定検査機関によって、定期的実施することが義務付けられています。

◆**保守点検** 機械の点検・調整・補修や清掃時期の判定・消毒剤の補充などを行います。

◆**法定検査** 毎年1回、定期的に受ける検査で、浄化槽の働きが正常に維持されているかを検査します。

*保守点検・法定検査については、(社)奈良県環境保全協会(☎22-5161)にお問い合わせください。

◆**清掃** 槽内にたまった汚泥などを抜き取る作業です。放置すると、浄化槽の機能低下や汚物の流出、悪臭の原因となります。必ず年1回以上の清掃を市の許可清掃業者で行ってください。詳しくは市民衛生課までお問い合わせください。



*「広報かしばお知らせ版」に掲載していた「★市民図書館情報★」はリニューアルし、本号より「広報かしば」に掲載します。

市民図書館 つうしん

◆問合先 市民図書館(ふたかみ文化センター3階)
☎77-1600 〒639-0243 藤山1-17-17

おすすめ特集展示

一般展示「読んでポカポカ」



『懐かしくて新しい「銭湯学」』

町田忍/監修、メイツ出版

寒いときはお風呂が一番。広いお風呂といえば、「銭湯」。そんな銭湯の歴史や見どころ、日本各地の名物銭湯を紹介します。

児童展示「注目！うさぎの本」

『はねるのだいすき』 神沢利子/文、絵本塾出版

はねることが好きな動物はだあれ？そう、今年の干支「うさぎ」です。うさぎのピコは、とんぼがえりが大好きです。のはらではねていると、キツネのコンくんに出会い……。



2月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

【開館時間】
 □ 9:30~17:00
 ■ 9:30~19:00
 ● 休館日
 *1/30は休館です。

【貸出期間が変わります】

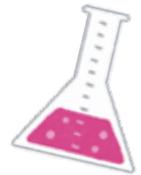
2月20日から3月3日までの特別整理休館に伴い、2月7日から19日まで、貸出期間を4週間に変更します。(電子図書館は除く)

*休館中は、電話による延長やリクエスト・予約は受付できませんのでご注意ください。



科学道100冊2022

科学者の生き方・考え方や科学のおもしろさに触れる本を集めた全国規模のフェア「科学道100冊2022」関連図書を展示しています。



*そのほか、さまざまなテーマで本の展示を行っています。

人権4コマまんが

てんいち先生



Monthly Pick Up

2月のピックアップ

【ライブラリーゼミ 子どもと絵本を楽しむために】

子どもにとっての絵本とは何なのか、絵本の変遷を通して学びませんか？

- ◆日時 3月14日(火) 13:00~16:00
- ◆場所 ふたかみ文化センター2階・会議室
- ◆定員 先着50名程度
- ◆講師 尾野三千代氏(絵本専門士認定講座講師)
- ◆申込 2月7日(火) 9:30から電子申請サービスe古都ならまたは窓口、電話にて申込

ホームページ



e古都なら



子ども向け定例行事

*2月24日の「えほんたいむ」と2月のおはなし会はお休みです。

イベント	日程	時間	対象	定員(先着)
えほんたいむ	1月27日・2月10日(金)	【1回目】 10:30~10:50 【2回目】 11:15~11:35	0~2歳児の子とその保護者	各回5組
おはなし会	1月28日(土)	15:00~15:30	3歳以上	10名

- *1月から開催場所を「視聴覚室」から「図書室・こどもの本コーナー」に変更しています。
- *各行事15分前から受付します。開始10分後に参加者がいない場合は中止となる場合があります。
- *受付時点で定員に達していた場合、その回には参加できません。

返却期限をお守りください

返却期限を過ぎててもなお一定期間、図書などを返却されない場合、新たな貸出・予約受付などを停止しますのでご注意ください。

ブックポストには返却する本だけを 入れてください

自宅から市民図書館の蔵書検索や最新情報の確認、電子書籍の利用ができます。

スマホ用ページ

かしば電子図書館



芸術に関連する催しを集めたイベント『かしばアートweek 2022』を開催しました。11/5(土) 子どもから大人まで誰もが楽しめる催しが盛りだくさんで、参加者は芸術の秋を満喫しました。～11/21(月)



集合アート「カラフルカッシー」を探そう♪

市内の幼稚園や保育所に通う子どもたちが自由に色を塗った「カラフルカッシー」が、ふたかみ文化センターのさまざまな場所に出現しました。全部数えて正解した子どもたちには、カッシーのキラキラシールがプレゼントされました。

かしばアートweek 2022
ふたかみ文化センター・二上山博物館
市民図書館・中央公民館

スイスのクリスマスとカードづくり

クレマン国際交流員が、スイスのクリスマスの過ごし方を紹介しながら立体クリスマスカードづくりをするイベントを開催しました。子どもたちは立体ツリーを作成したり、好きなシールを貼ったりし、最後はクレマン国際交流員にフランス語や英語でクリスマスのあいさつを書いてもらい、特別なカードが出来上がりました。



市美術展覧会

今回で32回目となる美術展覧会。絵画・書芸・写真の3部門合わせて141点の作品が出展され、会場には力作が並びました。展示初日には表彰式と審査員による講評会を催し、多くの人でにぎわいました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

	絵画	書芸	写真
市展賞	藤田 英千子	田口 幸子	松原 繁夫
市長賞	西村 幸三	椎谷 千鶴	内藤 通代
市議会議長賞	田中 加代子	礒山 玲子	鳥越 修
教育長賞	橋本 節子	高橋 翠皎	松本 敏春
商工会会長賞	辻 元	北川 聖	齋藤 英隆
ルーキー大賞	徂徠 朱雀	奥山 ころこ	東 陽妙
ルーキー賞	堀口 美有	藤田 彩花	上原 瑞生
佳作	井上 修	中西 紫芳	堀 純一
	吉村 知美	西辻 静蘭	増田 義一

その他イベントの様子↓



1/5(木)

市役所
お披露目会
市コミュニティバス「カシバス」

1月6日からの運行開始に先立ち、市コミュニティバス新車両のお披露目会を開催しました。愛称「カシバス」のデザインを担当した奈良芸術短期大学の学生の皆さんは、想像以上のカラフルな仕上がりに感激し、「市民の皆さんに愛されるバスになってほしい」と話されていました。



12/20(火)

総合福祉センター
つどいの広場行事「サンタクロースが
つどいの広場にやってきた！」

総合福祉センターに一足早くサンタさんがやってきました。サンタさんと一緒にクリスマスソングを歌って踊ったり、歌に合わせて楽器を演奏したりと、クリスマスを感じるイベントになりました。サンタさんからサプライズプレゼントをもらった子どもたちには、笑顔があふれていました。



市民ペンリレー

◆472

今年も豊作祈願！

香芝には「市」になったころより縁があり、その十数年後、結婚を機に市民となりました。ちようどそのころ、家から少し遠い場所に野菜を育て始めました。きっかけは大好きなトマト。きつかけは大好きなトマト。ずぼらな私でもできるくらいの狭い畑に今年も年間16種ほどを育てています。

子どもと一緒に種をまいたり苗を植えたり、畑に来る虫を捕まえたりしながら野菜が大きくなるのを楽しんでいます。そして、収穫！子どもはもちろん大人も楽しめます。思ったより小さかったり形がいびつだったりしたときは「おもしろいね」「なんてかなあ」「次はこうしよう」と一緒に考えます。子どもたちのお気に入りには畑で食べるキュウリ。自分で収穫したものはどれもおいしく、お店に売っている野菜も違って見えてきます。

畑の友達に助けってもらうことも多いですが、いろいろな話をしながら作業するのも楽しみのひとつです。

前回執筆者
松谷 祐加さん



本居 純子さん

うまくできなかったり、小さなアオムシに敗北感を味わったり、新鮮なトマトを好きなだけ食べたり、新たなレシピに挑戦したり飽きることがありません。まだまだひよっこですが、太陽や風などで季節を感じつつ、友達と寒さや暑さに負けずに成長してくれる野菜たちに感謝の気持ちも伝えるながら、これからも楽しめる範囲で続けていきたいと思っています。



香芝検定のこたえ

④ 「和の精神」と「将来への発展飛躍」

本市の市章は「カシバ」をカタカナで図案化したものです。円形にまとめたのは「和の精神」を、両横に張り出した翼の形は「将来への発展飛躍」を表しています。

☆編集後記☆

新年明けましておめでとうございます。本年も広報かしばをよろしく願いいたします。

さて、昨年に引き続き今年も元日に初日の出登山に挑戦しました。昨年は見られなかったのが、今年こそ！と意気込み、登り始めて1時間ほどで辺りは雪。転ばないように慎重に足を進め、日の出時刻1分前に山頂へ到着。標高953mの山の上から今年はしっかり初日の出を拝むことができ、良いスタートを切ることができました。

今年は平穏な一年となりますよう願っております。

<桜>



パパッと簡単 クッキング！ No.94

ポカポカ!とろとろ!

とろける湯豆腐

(全量228kcal)

【材料(作りやすい量)】

絹ごし豆腐…1丁(400g)
水…500ml
昆布…5cm角
重曹…小さじ1

【作り方】

- ① 厚手の鍋に水と昆布を入れておく。
- ② 8等分にした豆腐を①に入れ、強火にかけ、沸騰したら弱火にし、重曹を少しずつ入れる。
- ③ 重曹を入れ終わったら中火にし、浮いてきた泡は取り除く。
- ④ ゆで汁が白く濁り、豆腐の角が取れてきたら器にすくい取り、お好みのつけだれと薬味を添えて出来上がり☆



* レシピ協力：食のサポーターかしば

食のサポーターかしばは、より良い食生活を自ら実践し、住民に広めていくために活動しているボランティア団体です。

しごとば

香芝市地域ブランド
Kashiba+

食品
部門



大和マイタケ

縄田多賀司
(☎78-5659)



香りの良いマイタケにするためにクヌギ・ナラなどの自然の木を菌床に使っています。また、良い食感に仕上げるため、通常の栽培期間よりもじっくり時間をかけて育てた大和マイタケは、香り豊かで歯ごたえ抜群。某有名通販サイトで「殿堂入り」するなど、そのおいしさは格別です。ぜひ、ご賞味ください。 ◆問合せ 市役所商工観光課 ☎44-3312

Kashiba+
認定について
はこちら



みんなの「みつば」写真を募集しています

「みつばのかしば」にちなんだ写真を募集しています。
皆さまの素敵な写真をお待ちしています。
*掲載する場合は連絡させていただきます。

◆問合せ 市役所秘書広報課 ☎44-3323

詳しくはこちら



本市の魅力を「くらしば」「しごとば」「めぐりば」の3つの視点でお伝えする「みつばのかしば」コーナーです。
今回は「しごとば」として、地場産業や香芝市を盛り上げる地域ブランド「Kashiba+ (カシバプラス)」に認定されている品を紹介いたします。

広告

広告

広告

広告